

(平成28年度)第2回運営推進会議実施報告書

平成29年2月27日

事業所名	羽田高齢者在宅サービスセンター	サービスの種類	認知症対応型通所介護
電話番号	03 ( 3745 ) 7854		
開催日時	平成29年2月23日(木) 14:00 ~ 15:30		
開催場所	大田区本羽田3-23-45 特別養護老人ホーム羽田 3階クラブ室		
出席者 7人	(内訳)		
	利用者	1名	
	家族	2名	
	地域の代表	民生委員 1名	
	区・地域包括支援センター	1名	
	事業所職員	2名	
◆活動報告・活動計画 別紙「活動報告書」とおり。			
◆活動報告・計画に対する評価  【利用者】よろしくお願ひします。いつも、元気に来ています。 【家族】デイサービスを利用して、4週が経ちました。夫婦2人で家に居ても、良くないので、こちらに通って、刺激のある時間を過ごして、楽しく思ってくれたらなと思っています。もしもの時のためにも、地域の方に認知症であることを知ってもらうように、話をするようにしています。 【家族】91歳になる母が通っています。まだ、通い始めたばかりですが、行くことができない日もありますが、何とか通っています。楽しいと思えたらいいなと思っています。			
◆事業所に対する要望・意見  【家族】デイサービスで眠っていることが、多いみたいですが、みなさんと同じように、色々とできるようになればいいなと思っています。本人は眠れる場所があって嬉しいと思っているみたいですが。			
◆要望・意見に対する事業所からの回答  お誘いしても、「いい」とこたえられることが多いですが、職員も色々声かけの仕方を工夫しているところです。作業的なものが得意のようなので、お手伝い的なものから、少しずつ挑戦していきたいと思ひます。			
◆地域・行政等からの情報提供  【民生委員】地域活動として、1人暮らしの高齢者のお宅を訪問しています。地域包括支援センターと協力しながら活動を行っています。 プライバシー等もあり、訪問などを嫌がる高齢者もいらっしゃるのて、難しいことが多くあります。間接的に生活状況の見守りを行うことも増えています。 【地域包括支援センター】見守りキーホルダーのご案内。外出先で突然倒れたり、徘徊の症状がある方、自宅での急変時などに、迅速な対応が可能になります。なにか、お困りのことがあれば、迷わずとにかご相談ください。			
◆その他・特記事項  フロア見学を実施。 【活動報告補足】今年度から、個別ケアの一環として、個別プログラム訓練を行なっています。生きがい活動的なもの(笑顔の時間がふやせるように…洗濯たみができるように…など)や、転倒予防に安全に歩ける環境を作り、歩いていただくなど、個々の目標立ててケアに取り組んでいます。 【事故報告】大きな事故はありません。送迎時に介助歩行で膝折れし、座り込んでしまったことがあり、送迎方法を見直し、車椅子での送迎としました。歩く機会を減らさないように、デイサービス内では今まで通り、介助で歩行が継続できており、日常生活動作に変化はありません。			

※会議録作成にあたって

・報告書は2ページにわたっても構いませんので、文字は縮小しないでください。